



❖イエズス会による
国字本の信仰修養書

イエズス会は、キリスト教伝道のため一五九〇年に西洋印刷機をわが国に搬入し、それから二十数年間、教義書や宣教師の日本語学習書などを出版した。それらを総称して、きりしたん版と呼ぶ。

きりしたん版にはヨーロッパ伝来の活字によるローマ字本と日本語活字による国字本とがあり、掲出書は国字本である。扉裏(右図)中央に大型文字で「きやとへかどる」と日本語書名があり、その下に小さく「罪人を善に／導くの儀也」と副題が割書きされている。本書は十六世紀スペイン

の修道士ルイス・デ・グラナダが著した『罪人の導き』の抄訳本。初刊本はスペイン語で、その後版を重ねるとともに諸国語に翻訳された。きりしたん版の欧文書名『GVIA DO PECADOR』はポルトガル語訳で、本文もポルトガル語版を定本としたとする見方もある。

神の尊厳を述べると共に報恩善行の道を説く信仰修養書で、本文にはラテン語聖書や聖人の著書からの引用が多く含まれる。上下巻二冊からなるが、館蔵は上巻のみ。

巻末には上下巻ともに単語・熟語を集めてふり仮名をつけた語彙集が付いており、上巻では「集字」と題

されている(左図)。語彙は漢字の部首ごとにまとめられ、まず単字が並び、その続きに熟語が並んでいる。

このように本文読解のための語彙集を付いたり、本文には西洋人名の上に記号を付してこれを示すなど、読者が理解しやすいように工夫が施されている。

きりしたん版の中でも多くの人に愛読された記録が残っており、現存数が最も多い。大英図書館とヴァチカン図書館に上下巻がそろって所蔵され、日本では当館のほかイエズス会日本管区が下巻のみを所蔵する。

(天理図書館 内田真喜)

<天理図書館のお知らせ>

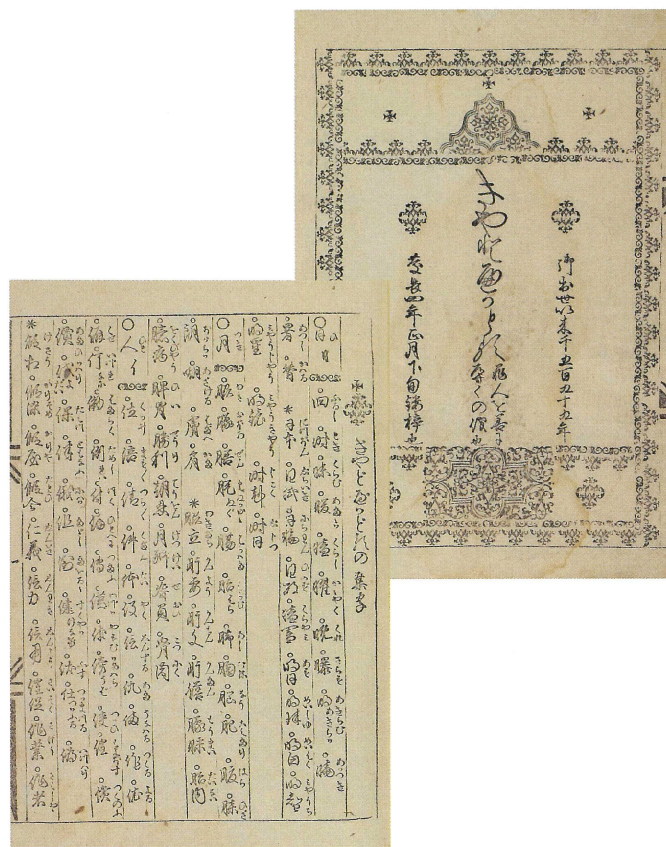
Tel 0743-63-9200 URL <https://www.tcl.gr.jp/>

◇平日(午前9時～午後5時半) 土・日・祝(午前9時～午後4時半)

○6月の休館日: 4日・11日・18日・25日・30日

(本欄にて紹介した名品の閲覧については係へお尋ねください)

※最新の情報については公式HP、Twitterでご確認ください。



▶【ぎやどぺかどる】

長崎 イエズス会日本学林刊

慶長4年(1599)刊

上巻1冊

縦26cm 横19.4cm

